



平成 20 年 9 月 26 日

各 位

会社名 株式会社ほくほくフィナンシャルグループ
代表者名 取締役社長 高 木 繁 雄
(コード番号 8377 東証第一部・札証)
問合せ先 企画グループマネージャー 庵 栄伸
電話番号 076-423-7331

平成 21 年 3 月期第 2 四半期および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期第 2 四半期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)および通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正内容

(1) 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

		経常収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	(億円)	1,245	300	180
今回修正予想(B)	(億円)	1,230	215	370
増減額(B-A)	(億円)	▲15	▲85	190
増減率	(%)	▲1.2%	▲28.3%	105.6%
(ご参考)前期実績(平成 19 年 9 月期)		1,257	327	164

(2) 平成 21 年 3 月期通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

		経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	(億円)	2,500	650	385
今回修正予想(B)	(億円)	2,460	430	465
増減額(B-A)	(億円)	▲40	▲220	80
増減率	(%)	▲1.6%	▲33.8%	20.8%
(ご参考)前期実績(平成 20 年 3 月期)		2,612	663	386

2. 修正の理由

- (1) 本日同時に開示いたしました「子会社の解散について」でお知らせのとおり、当社の連結子会社の解散方針の決定にともなう繰延税金資産の計上を主たる要因として、当期(中間)純利益予想を上方修正するものです。
- (2) 国内外経済の低迷にともなう与信費用の増加・有価証券損益の悪化等を見込み、経常収益、経常利益予想を下方修正するものであります。

(ご参考)傘下銀行の業績見込み(詳細は中間決算発表時にお知らせいたします)

・平成21年3月期第2四半期(平成20年4月1日～平成20年9月30日) (億円)

	2行合算+分割子会社					
	2行合算+分割子会社		北陸銀行+分割子会社		北海道銀行	
		前回予想比		前回予想比		前回予想比
経常収益	1,110	▲15	650	▲15	460	0
コア業務粗利益	870	▲20	500	▲20	370	0
経費	460	0	260	0	200	0
コア業務純益	410	▲20	240	▲20	170	0
与信費用	130	+15	90	+15	40	0
経常利益	225	▲85	100	▲85	125	0
中間純利益	385	+190	300	+190	85	0

・平成21年3月期通期(平成20年4月1日～平成21年3月31日) (億円)

	2行合算+分割子会社					
	2行合算+分割子会社		北陸銀行+分割子会社		北海道銀行	
		前回予想比		前回予想比		前回予想比
経常収益	2,240	▲40	1,300	▲40	940	0
コア業務粗利益	1,740	▲60	1,000	▲50	740	▲10
経費	930	+10	520	0	410	+10
コア業務純益	810	▲70	480	▲50	330	▲20
与信費用	270	+60	200	+50	70	+10
経常利益	440	▲220	200	▲180	240	▲40
当期純利益	490	+80	330	+100	160	▲20

以上

(注) 上記に記載いたしました予想値につきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき算定しておりますが、実際の業績につきましては、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ 達田 (076-423-7331)